

## スワいち

### 取り組みに至る背景・事業の目的

有為ある民間の「まちづくり」グループはたくさんあるが、その「まちづくり」グループが相互に交流する機会は、行政間の結びつきに比べ意外に少ないのが現状である。

平成18年度にまず諏訪湖周3市町で活動する仲間たちと連携することで、それぞれが持っている情報・人材・地域資源・広報媒体等について共有し、補完し合い、スケールメリットや効率化も図り、民間ベースの効果的な「まちづくり」活動の実現を目指し、諏訪アライアンスプロジェクト「さいか」を立ち上げた。平成19年度は、連携を5市町に広め、諏訪地域全体での活動を図った。

### 事業内容

メンバーが定期的開催しているイベントを同時開催する広域連携型イベント「スワいち」を実施した。

- 08年2月23日『スワいち』実施
  - ・共通テーマ（いとをかし）の設定
  - ・共通マップ作成
  - ・和菓子サミット（をかし祭り）開催
  - ・回遊電車、バスの運行
  - ・連携型映画イベントの開催
  - ・ヘリテージツアーの開催
  - ・参加者へのアンケート調査



【をかしまつり】

- 岡谷～富士見 各会場来場者数：延べ合計5,500名
- 各会場を回遊する電車・バス乗車数：延べ合計1,134名
- 各会場への出店店舗・個人数：116軒
- 連携への参加団体や個人数：18年度2月：18団体や個人→19年度2月：31団体や個人

### 事業効果

『スワいち』は商業従事者だけでなく色々な職種のグループの参加が始まっている。地域活性化に関わる団体が自主的に介することで、個々の課題を色々な分野の人達の感性に触れ多面的に考えられる機会として機能し始めている。また、各地区でのイベントを同時開催することで、回遊・相乗効果による参加者の増加とともに、地域の一体感が醸成されてきている。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

アンケートの結果、「ガイドブックには載っていない楽しみ方が出来てよかった。」「お菓子が一堂に集まるのはとても良い。お菓子をいっぱい買った。」「来年もまた来たい。」等好評だった。

一方「バス乗り場がわかりにくい」といった改善点や、「練りきりの体験コーナーも設けては」といった提案等も検討しつつ、今後も参加者自身が楽しみながら取り組んでいきたい。

また、連携に参加する仲間をより醸成しながら、今後は学校等教育現場とも連携をし、次世代の地域の担い手づくりへも貢献できるよう思案していきたいと考えている。

#### 【選定のポイント】

単なる「まちづくり」のイベント実施にとどまらず、参加団体間の連携・結びつきを重視しており、イベント実施の過程を通して、地域の一体感の醸成・活性化に寄与している。

団体名：NPO法人 匠の町しもすわ・あきない プロジェクト（下諏訪町）	事業タイプ ソフト事業
連絡先：0266-27-9033	事業費 21,159,805円
<a href="http://takumi.shimosuwa.jp/board/">http://takumi.shimosuwa.jp/board/</a>	支援金額 2,110,000円